

結婚の脱構築

～ヘーゲル・キェルケゴール・マルクス～

愛・性・家族をめぐる諸問題は日々ますます混迷を深めています。
近代的結婚観の基礎となっているヘーゲル、
結婚をめぐる現代的混乱を象徴するキェルケゴール、
そして未来の結婚を予言するかのようなマルクス。
名を知られた哲学者たちを通して、愛・性・家族の諸問題に新たな光を当て、
逆に、愛・性・家族の諸問題を通して、彼らの知られざる一面に光を当てる。
そんな知的冒険にみなさまをお連れできればと願っています。

配信期間：12月3日（木）～12月31日（木）

どなたでもご視聴いただけます。

URL：①<https://commons.i.muc.meiji.jp/em/5fc733f0a4577>
②<https://commons.i.muc.meiji.jp/em/5fc7373910ebc>
③<https://commons.i.muc.meiji.jp/em/5fc73348727fe>
④<https://commons.i.muc.meiji.jp/em/5fc73258fec38>

講師：藤田 尚志氏

【 講師プロフィール 】

1973年、大阪生まれ、東京大学文学部仏文科卒業後、同大学院へ進学。
リール第3大学にてベルクソン論で博士号取得。現在、九州産業大学国際文化
学部教授。

編著に『愛・性・家族の哲学』全三巻（ナカニシヤ出版）、翻訳にベルクソン
『コレージュ・ド・フランス講義録 時間観念の歴史』（青土社）